

目標	・楽しい音楽活動を通して、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。 ・リズムに重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気づくようにする。 ・音楽の楽しさを感じ取って聴き、様々な音楽に親しむようにする。	
学期	学習内容・到達目標	学習内容・到達目標
前期	[導入] ○拍の流れを感じ取って、体を動かしながら、楽しく歌ったり聴いたりする。 ・さんぽ・かもつれっしゃ ◎サンダーバード ・かたつむり(共) ・ひらいたひらいた(共)	<こんにちは けんばんハーモニカ> ○器楽の扱い方や演奏の仕方に慣れたり、ドレミファソの鍵盤の位置を理解したりする。 ・まほうのど ・あのね ・どんぐりぐりぐり
	<につぼんのうた みんなのうた> ○身振りや遊びを工夫して、わらべうたに親しむ。 ・なべなべ ・おちやらか ◎わらべうた ・校歌	いいおとみつけて ○身近な楽器や素材の音に注目して、音の響きの面白さを感じ取る。 ◎おもちゃのシンフォニー ・おとのマーチ
	わくわくリズム ○拍の流れや反復するリズムを感じ取って、リズム表現を楽しむ。 ・たんとうんであそぼう ・ぶんぶんぶん ・しろくまのジェンカ ◎ジェンカ ・ポンポンポップコーン	<おとのスケッチ> ○身の回りの素材から音を探したり、作った楽器で音を探して楽しむ。 ・がっきをつくってみよう
	<につぼんのうた みんなのうた> ○歌詞の表す情景を想像し、気持ちを込めて歌う。 ・うみ(共)	ようすをおんがくで ○楽曲の気分を感じ取って聴いたり、工夫して表現したりする。 ◎おどるこねこ ・すずめがちゅん ・おもちゃのチャチャチャ ◎おもちゃのへいたい もっとあそぼう ○替え歌をつくるなどして、歌詞に合ったいろいろな表現を楽しむ。
	どれみとなかよし ○ドレミで歌ったり体を動かしたりして、音高の変化に気づき、階名に親しむ。 ◎どれみのうた ・どれみのキャンディー	みんなのおんがくパーティー ○歌いや体の動きを工夫し、友達と一緒に表現する喜びを感じる。 ・フルーツケーキ ・アイアイ
後期		

音楽科の評価

・音楽科では4つの観点で評価します。

音楽への関心・意欲・態度	音楽的な感受や表現の工夫	表現の技能	鑑賞の能力
音楽に対する興味・関心をもち、進んで音楽活動をたのしもうとする。	楽曲の気分や音楽を特徴付けている要素を感じ取り、それらを生かした表現や鑑賞の工夫をしている。	範唱や範奏を聞いて演奏したり、リズム譜に親しんだりするとともに、自分の歌声や発音に気をつけて歌ったり、楽器を演奏した音楽をつくったりしている。	音楽を特徴付けている要素に気をつけながら、楽曲の気分を感じ取って聴く。

・次のような方法で見えていきます。

歌う様子	身体表現	発表	鑑賞態度	演奏の様子	取り組む様子	発言内容
------	------	----	------	-------	--------	------

おうちの方へ

身体表現・リズム遊びなど、「音楽って楽しいな」と思えるような活動を多く取り入れます。鍵盤ハーモニカの練習の継続、合奏、合唱を通して、自分で演奏できる喜びや友達と合わせる楽しさを感じることができるようになります。家庭でも習った歌と一緒に歌う、演奏を聴くなど子どもと楽しむとともに賞賛をお願いします。